

【会長挨拶】

かねてからお知らせしている通り、当学会では現在、1000年に一度と言われる大改革に取り組んでいます。会員管理システム「Smoosy」の導入とともに会員のみなさまの情報がマイページ上で閲覧可能になり、会費の納入や請求書・領収書の発行がオンラインで行えるようになる予定です。利便性が高まることが期待されます。

ただし、これに伴っていくつかお伝えしたいこともあります。まず現在進めている移行の作業はかなり複雑なもので、事務局スタッフのたいへんな努力はあるものの、作業の遅延などあるいはご迷惑をおかけすることがあるかもしれません。この点、あらかじめお詫びするとともに、御理解をお願いいたします。

それから、もう一つ、会員のみなさまにはニューズレターや別刷りの案内などで、マイページへのアクセスについてご案内をお届けしているところです。英文学会のウェブサイトからマイページにアクセスするか、書面にてお送りするURLやQRコードで示されたサイトを経由して各種手続きを行ってくださるようお願い申し上げます。これまでとやり方が変わるため、慣れるまではご不便をおかけするかとありますが、ご不明な点などありましたら、事務局までメールでお問い合わせください。

オンライン化についてはこのニューズレターの後半、事務局からのお知らせにも詳細がありますので、ご確認いただければ幸いです。

本年5月16日、17日の両日には京都・同志社大学にて第98回日本英文学会全国大会が開催されます。研究発表、シンポジウムに続いて、17日の特別企画では俵万智さんと渡辺祐真さんによる対談も行われますので、奮ってご参加いただければ幸いです。準備にあたっておられる大会準備委員、開催校委員、開催支部委員、

および事務局スタッフのみなさまには厚く御礼を申し上げます。

【理事会報告】

◎臨時理事会について

2026年1月14日(水)から18日(日)にかけて臨時理事会(メール審議)が開催されました。主要な議題は以下の通りです。

1. 百周年事業の予算化および「百周年事業準備WG」の設置について

本学会の創立百周年記念事業に向けた本格的な準備を開始するため、2026年度予算として50万円程度を計上すること、現会長を座長とする「百周年事業準備WG(ワーキンググループ)」の設置が提案され、承認した。

2. 2027年度第99回全国大会開催校について

2027年度大会は愛知淑徳大学(キャンパス未定)(中部支部)で開催予定であることが確認された。

◎全国大会期間中における託児施設の利用について

開催校、開催支部のご尽力により、第98回全国大会期間中には以下の通り託児施設が開設されます。

日時：2026年5月16日(土) (11:00-18:00)

5月17日(日) (9:00-17:00)

場所：事前申込者には当日お知らせいたします。

委託託児業者：株式会社ポピンズファミリーケア

お問い合わせ、ならびにご利用のお申し込みは、学会ウェブサイト(<https://www.elsj.org>)の全国大会ページおよびメーリングリストにて後日ご案内いたします。託児ご希望の英文学会会員の皆様は案内にしたがってお申し込み

をお願いいたします。

◎終身会員制度について

日本英文学会では2013年度より終身会員制度を始めております。「終身会員規程」は学会ウェブサイト「入会案内」欄より閲覧できますのでご覧ください。お問い合わせ、ならびにお申し込みは本部事務局(ejimu2@elsj.org)にて受け付けております。

◎事務局へのお問い合わせについて

オンライン化に伴い職員が事務局に常駐することはなくなりますので、お問い合わせはすべてメール(ejimu2@elsj.org)でお願いいたします。時期によっては回答まで少々お時間をいただくこともありますので、ご了承ください。

◎海外研究者招聘後援事業

日本英文学会では、2011年6月1日より、日本における英文学研究の国際化促進のために、海外研究者招聘後援事業を実施しております。該当する企画をお持ちの団体による応募を歓迎いたします。応募する団体は、申請書類を電子メール添付にて本部事務局宛にお送りください。なお、同事業の応募規程、採択された事業の概要ならびに企画申請書は、学会ウェブサイトの「リンク(助成金、各種募集、他学会)」欄より閲覧できます。

◎会員著書案内

日本英文学会では、本部事務局あてに会員から著書を献本いただいた場合、学会ウェブサイトに著書紹介を出版から2年のあいだ掲載することができるようになっております。掲載対象となる著書は、英語圏文学・英語学・英語教育に関する会員独自の研究成果に限り、訳書や上記分野以外の著作等は対象外とさせていただきます。なお、著書案内に掲載された著書については、『英文学研究』編集委員会において書評対象の候補として検討させていただきます。ご希望の方は、次の情報を本部事務局(ejimu2@elsj.org)までメールでお寄せください。

1. 著書のタイトル、出版社、出版年
2. 著書の内容の梗概1,200字程度
3. 目次

著書を出版された方は、どうぞふるってこの著書案内コーナーをご利用くださるようお願いいたします。会員の皆様におかれましては、学会ウェブサイト「会員著書案内」欄をぜひご覧ください。

【2026年度シェイクスピア祭のお知らせ】

2026年度シェイクスピア祭を、日本英文学会・日本シェイクスピア協会共催にて下記の通り開催します。今年度は日本女子大学で実施します。キャンパス内会場についての詳細は、追って日本シェイクスピア協会ウェブサイト(<https://www.s-sj.org/>)にてご連絡いたします。

日時：2026年4月26日(日) 13:00-16:40

場所：日本女子大学目白キャンパス百二十年館 B1F 12001教室

プログラム：

13:00 開会の辞 佐藤達郎・日本シェイクスピア協会会長(日本女子大学教授)

13:10 講演
河合祥一郎氏(東京大学教授・日本シェイクスピア協会元会長)

演題 未定

14:40 休憩

15:00 トーク

菅野文氏(漫画家)

テーマ 未定

聞き手 松山響子氏(駒沢女子大学教授)

16:30 閉会の辞 阿部公彦・日本英文学会会長(東京大学教授)

【大会準備委員会からのお知らせ】

◎第98回全国大会について

第98回大会は、2026年5月16日(土)、17日(日)に、同志社大学今出川キャンパス(京都市上京区)にて開催されます。詳細につきましては、メーリングリストおよび学会ウェブサイト等を通じて、順次ご案内いたします。

◎研究発表応募について

第98回大会の研究発表には、英文学24件、

米文学7件、英語学8件、英語教育5件の総勢44件のご応募をいただきました。なお、前年度(第97回大会)は、英文学27件、米文学16件、英語学7件、英語教育4件の総勢54件でした。ご応募くださった皆様に、心より御礼申し上げます。

本大会の研究発表の実施にあたり、開催校ならびに関係各位の先生方には、例年どおり格別のご理解とご協力を賜っておりますこと、深く感謝申し上げます。

大会準備委員会では、発表タイトルおよび発表要旨を含む応募原稿に基づいて、審査・選考を行っております。大会準備委員会より依頼・要請した場合を除き、応募後のタイトル変更は原則としてご遠慮いただいております。また、タイトルは発表時の使用言語に合わせてご作成ください。やむを得ない理由によりそれが不可能な場合には、タイトル末尾に発表言語を「(発表言語：○○語)」という形で明記していただきますようお願いいたします。発表応募にあたっては、これらの点につきまして、あらかじめご理解くださいますようお願い申し上げます。

◎ハンドアウトについて

シンポジウムや研究発表の発表者の皆様のハンドアウトは、会場でハンドアウトが不足した場合に備え、学会のGoogle Drive上にアップロードすることも可能です(QRコードは会場にて掲示いたします)。発表者・登壇者の方でご協力いただける方はハンドアウトのファイルを大会準備担当書記(etaikai@elsj.org)まで大会1週間前を目処にお送りください。充実した大会にするために、大会発表者の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

また、前回同様、大会終了後には『大会Proceedings』をまとめ、学会ウェブサイト上に公開する予定です。こちらにつきましても、発表者・登壇者の皆様のご寄稿を賜りましたら幸いに存じます。

◎紀要等展示室について

第98回大会においては「紀要等展示室」を一般会員控室に併設いたします。目的は、会員の皆様が紀要等を交換する場を設け、会員間の交流の機会を確保することにあります。展示可能

なものは、ご自分の論文の掲載された紀要、学会機関誌、雑誌等、またはその抜き刷り、および書籍等です。会員の皆様の積極的なご参加を歓迎いたします。

展示をご希望の方は、当日、展示物をご準備のうえ、展示室に用意された机に、ご自分で展示ください。展示物の搬入、展示、回収は、すべてご自身の責任においてお願いいたします。開催校への展示物の送付は、保管等の責任を負いかねますのでご遠慮ください。また展示物の紛失等に関して、大会準備委員会、学会事務局および開催校は、一切の責任を負いかねます(抜き刷りなど「持ち帰り可」とされる場合、展示にあたってそのように明記していただけますと幸いです)。大会終了後も忘れ物として保管はいたしませんので、あらかじめご了承ください。

◎懇親会の開催について

懇親会は、2026年5月16日(土)に、同志社大学今出川キャンパス内食堂にて開催する予定です。懇親会に関する詳細は、2026年3月中旬頃に日本英文学会ウェブサイトに掲載いたしますので、そちらをご確認ください。

◎特別研究発表候補の募集

大会準備委員会では特別研究発表の候補者に関するご提案を、以下の要領で公募しております。ご提案がある場合は、大会前年の8月31日までに大会準備担当書記(etaikai@elsj.org)まで、以下の所定の書類をお送りください。

〈特別研究発表の(募集)要領〉

- (1) 発表時間は1時間(質疑応答を含む)
- (2) 資格は、海外の大学等で専任の職を持っていること
- (3) 謝礼は2万円(税抜き)。その他、国内に限った交通費(要領収書)
- (4) 司会は原則として紹介者が行う

〈応募の必要書類〉

- (1) 候補者の略歴、主要業績リスト
- (2) 発表題目および発表要旨(300 words程度)(ともに書式指定はなし)

採否の決定は、大会準備委員会が9月末日ま

で行い、決定次第ご提案者にご連絡差しあげます。なお、採択された場合には、発表題目と発表要旨は応募時のままの形で『大会資料』（毎年3月配布予定）に掲載されます。

◎第99回大会(2027)ワークショップの応募開始

2027年に開催する第99回大会ワークショップの応募を開始しております。ワークショップはシンポジウムに準ずるもので、開催時間は原則として大会2日目午後の特別講演／シンポジウムの時間帯(2時間半程度)を予定しています。企画数の上限は当面3本程度とし、企画案は分野バランス等を考慮して大会準備委員会で選考いたします。

第99回大会分の応募締め切りは、2026年4月末日です。応募をご希望の方は、学会ウェブサイトに掲載されている応募要領をよくお読みのうえ、同ウェブサイトよりダウンロード可能な応募フォームその他の書類をそろえて、大会準備担当書記(etaikai@elsj.org)までお送りください。

会員の皆様から新鮮な企画をご提案いただくことで、全国大会をより身近で興味深いものにできれば幸いです。会員の皆様のご協力を願います。

【編集委員会からのお知らせ】

◎投稿状況

『日本文学研究』の刊行形態は、和文号(12月)、英文号(3月)の年各1冊となっており、これらに応じてそれぞれ投稿締切が設定されています。昨年9月1日締切の英文号には24本の論文が投稿され、うち1本が採用されました。本年4月1日締切の和文号にも多数の投稿があることを願っています。

◎優秀論文賞について

この賞は『日本文学研究』（和文号、英文号）に掲載される論文の中から、特に優れた論文に授与されるものです。本年3月発行予定の『日本文学研究』英文号第67巻については、残念ながら「該当論文なし」となりました。

◎各種規程の変更について

2023年10月に論文投稿規程および新人賞規程が改訂され、昨年度の投稿から反映されております。論文をご投稿・ご応募の際は、和文号第100巻以降の『日本文学研究』雑記内および学会ウェブサイト上に掲載されている最新の投稿・応募規程に沿ってご作成くださいませ。ほとんどの投稿者がすでに適切に対応くださっていますが、念のため改めてお願い申し上げます。主な変更点は下記の4点です。

- ① 共著論文は、共著者全員が会員であれば投稿可能である旨を明示しました。投稿・応募は会員一人につき論文1本とし、共著論文も論文1本と見なします。執筆者用抜刷は論文1本につき20部とします。
- ② 論文の投稿・応募者は、学会ウェブサイトより所定のGoogleフォームにアクセスし、必要事項をご記入の上で各投稿締切までにご送信くださいますようお願いいたします。なお、これに伴いカバーレターの提出は廃止されています。
- ③ 註はワープロソフトの註作成機能を使わずに本文と同じ書式で作成し、原稿の末尾にまとめて付ける旨を明示しました(日本語論文投稿規程(4)[3]および新人賞規程(5)[3])。
- ④ 書式の細部については*The MLA Handbook*などの標準的なスタイルマニュアルの最新版に従う旨をより明確にしました(英語論文投稿規程(4)[2]および英語版新人賞規程5[2])。

上記の変更点に加え、従来の規程内容(特に分量制限および、論文内に投稿者を特定できる情報を記載しないこと)にも改めてご注意くださいよう、お願いいたします。みなさまのご理解、ご協力に感謝申し上げます。

◎第49回新人賞論文募集

第49回新人賞論文を募集しています(締切は4月30日)。新人賞論文には賞金10万円、佳作論文には賞金5万円が授与されます。応募対象者は、締切日時時点で満37歳未満または修士号取得後5年以内の会員です(共著論文の場合、

共著者全員が上記のいずれかに該当することが条件です)。該当する若手研究者の方々にはふるってご応募いただければ幸いです。堅実かつ野心的な論考を期待しております。ご応募の方は、『英文学研究』和文号第102巻または学会ウェブサイト掲載の、改訂後の応募規程を必ずご確認ください。

◎委員の交代

3月末日をもって石原剛、岩田美喜、大谷直輝、小田博宗、小林潤司、高野泰志、垂井泰子、中和彩子、結城正美、吉田恭子の各氏が任期満了によりご退任となります。これまでのご尽力に感謝いたします。

後任には、芦津かおり(神戸大学)、麻生享志(早稲田大学)、内丸公平(東洋大学)、大塚知昇(九州大学)、小宮彩加(明治大学)、眞田敬介(札幌学院大学)、ハーン小路恭子(専修大学)、山本裕子(千葉大学)、若林麻希子(青山学院大学)、吉田朱美(京都府立大学)の10氏が選ばれました。任期は4月1日から3年です。どうぞよろしく願いいたします。

【ハラスメント相談委員会からのお知らせ】

◎委員の交代

現委員6名のうち、3月末日をもって鈴木美津子(東北支部)、本田安都子(中部支部)、松浦美紗子(中国四国支部)の各氏が任期満了によりご退任となります。これまでのご尽力に感謝いたします。

後任には、三好暢博(北海道支部)、高桑晴子(関東支部)、福本宰之(関西支部)の3氏が選ばれました。任期は4月1日から2年です。どうぞよろしく願いいたします。

◎ハラスメントダイアル告知チラシについて

2024年6月4日に理事会にて承認されました「日本英文学会ハラスメント防止ガイドライン」に則り、Adecco株式会社のハラスメントダイアルに外部委託するかたちで、2025年度4月よりハラスメント相談窓口の運用を開始しております。相談窓口のご利用を検討中の方は、日本英文学会ウェブサイトの「沿革・情報公開」欄にある「ハラスメントダイアルについての告知

ページ」から、「ハラスメントダイアル告知チラシ(日本英文学会)」をダウンロードいただき、以下のパスワードでご覧ください。予約用ウェブサイト、予約方法についての情報が記載されています。

パスワードは印刷版をご参照ください

Adecco株式会社との契約により、予約先WEBのURLはサービス提供を受ける対象者(日本英文学会会員)以外の第三者に開示・漏洩しないようご注意ください。

【本部事務局からのお願い・ご報告】

◎会員管理システム「Smoosy」の導入と会費納入について

すでに2025年11月7日のメーリングリストで発信いたしました「会員管理システム導入のご案内」でお知らせしましたとおり、2026年4月より、新たな会員管理システム「Smoosy」を導入することになりました。これに伴い、会員専用の「マイページ」が利用可能となり、会費の納入状況確認や領収書の発行がオンラインで完結できるようになりました。

1. 2026年度会費について 会費額に変更はございません。

- ・一般会員：8,000円(本部7,000円＋支部1,000円／複数支部加入は1支部につき1,000円追加)
- ・学生会員：5,000円(本部4,000円＋支部会費は一般会員と同じ)
- ・協賛会員：10,000円

※退会の届出がない限り、滞納2年目まで刊行物を発送いたしますが、未納分は支払い義務があり、清算されない限り再入会できませんのでご注意ください。

2. 納入方法：クレジットカード決済への移行とお願い

本システム導入に伴い、会費の納入は原則としてマイページからの「クレジットカード決済」を推奨しております。クレジットカード決済には1回のみと、2年目以降自動継続の二種類があります。

- ・自動継続決済：クレジットカードでの自動

継続を設定いただくことで、毎年の納入忘れを防ぐことができます。ぜひ切り替えをご検討ください。なお、現在ゆうちょ自動引落をご利用の皆様につきましては、自動引落の準備は5月に行いますので、4月30日までに変更をしていただくと助かります。

- ・ゆうちょ自動引落・銀行振替：現在ご利用中の方は当面継続が可能ですが、今度は、可能な限りシステム上でのクレジットカード継続払への移行をお願い申し上げます。なお、ゆうちょ自動引落・銀行振替の手数料は会員にご負担いただいておりますが、クレジットカード決済の手数料は学会負担となります。
 - ・振込用紙の廃止：従来実施していた振込用紙の封入は取り止め、今後はメールにて納入のご案内をお送りいたします。
 - ・終身会員の機関誌送料：機関誌の送料実費として500円を毎年お支払いいただいておりますが、こちらについても今後はマイページでのクレジットカード決済(自動継続)をお願いいたします。
3. マイページでできること(事務局からの発送・配布の廃止) 以下の業務はマイページへ集約されるため、事務局によるメール発送や大会受付での配布は原則として行いません。
- ・納入状況の確認：ご自身の支払い状況をリアルタイムでご確認いただけます。
 - ・請求書・領収書の発行：必要に応じてPDFでのダウンロードが可能です(請求書・領収書の宛名について個別の対応が必要な場合は、お手数ですが事務局までご相談ください)。
 - ・登録情報の変更：住所や所属先の変更は、ご自身で随時更新をお願いいたします。

◎第98回全国大会の受付業務

大会当日の受付(5月16日 12:00～16:00 / 5月17日 9:30～11:30)では、以下の業務を行います。なお、受付での会費納入や紙の領収書発行は承っておりませんので、事前のお手続きをお願いいたします。

- 1) 当日会員の受付 非会員の方も当日会費

1,000円をお支払いいただければ、すべてのプログラムにご参加いただけます。後日正会員として入会される場合、当日会費の領収書を提示いただくことで、一度お支払いいただいた当該年度会費から1,000円を差し引いて返金させていただきます。

- 2) 出張証明書の発行 公費出張等で必要な方は、大会が近づきましたらウェブサイトにて公開される告知をご確認いただき、事前にご申請ください。受付にて出張証明書を配布いたします。
- 3) 変更届の受理・ご相談 マイページでの操作が困難な場合の住所変更や、システム利用に関するご相談を承ります。

◎入会・退会の手続きについて

入会・退会の手続きにつきましては、学会ウェブサイトの「入会案内」欄にて詳しくお知らせしておりますので、そちらをご参照ください。以下、注意点を記しておきます。

《入会手続きについて》

これまでは学会ウェブサイトに掲載の「入会申込フォーム」からお申し込みをいただいておりましたが、SmooSy導入後は「入会申込画面」をウェブサイト上に設置いたします。研究発表への応募や論文の投稿などの資格が、事務局からの入会確認をもって発生することになるのは今後も同様です。

《退会手続きについて》

会員が退会するときは、退会を届出いただく必要がございます。また、2年間にわたって会費を滞納した場合は、会員の資格を失うこととなります。つまり、退会届を提出しなければ、会費を納めなくても2年間は会員扱いになり、当学会の学術誌や刊行物の送付を継続いたします。資格を失ったのちも、未納分の会費については支払い義務があり、その分をお支払いいただかない限り再入会できませんので、ご注意ください。

退会のご意思をお持ちの場合には速やかに、学会ウェブサイト上の「お問い合わせ」欄やメールで事務局(ejimu2@elsj.org)までご連絡い

ただき、どの年度をもって退会とするかをご指示ください。なお、本部のみ、支部のみを退会することはできません。

◎学生会員の皆様へ

学生会員の皆様には事務局から以下の2点をお願いしております。

- 1) 毎年度4月末日までにマイページに学生証の写しを登録すること
マイページにログイン後、トップページ下部の[会員情報を変更する]ボタンをクリックし、会員証の更新をお願いします。また、「卒業予定年月」に変更がある場合は、併せて「最終学歴」欄の情報を更新してください。
- 2) 支払方法については、新規の入会の場合はクレジットカード決済(自動継続)のみとなります。現在うちよ自動払込をご利用の方にもクレジットカード決済への切り替えを推奨いたします。

こちらの学生証を事務局にて確認のうえ、学生会員としての年会費を請求させていただきます。

なお、上記2つの条件を満たさない場合、一般会員に身分変更するなどの措置をとらせていただくこととなりますので、ご注意ください。

また、身分に変更が生じた場合や、留学等で長期間海外に出られる場合などは、事務局(ejimu2@elsj.org)までその旨ご一報ください。

◎各種変更に関するお願い

住所、電話番号、メールアドレス、所属、身分、所属支部などに変更が生じた場合には、お手数ですが、マイページにログインして会員情報の変更をお願いします。

氏名に変更が生じた場合には、事務局(ejimu2@elsj.org)まで速やかにご連絡ください。とりわけ、氏名と住所の変更は、会費の引き落としや刊行物の配送に支障をきたしますので、お早めにご対応ください。

◎次回のニューズレターについて

次回のニューズレターは、2026年9月中旬刊行予定です。なお、それまでの間に公開すべき情報は、随時学会ウェブサイトやメーリングリストにて告知いたします。

◎次期事務局構成

2026年度本部事務局は下記のメンバーで構成いたします。ただし、全国大会終了の5月末までは現事務局が「主」、新事務局が「副」として業務にあたります。6月1日以降は、全面的に新事務局に移行します。

事務局長	田代 尚路 (大妻女子大学)異動
事務局長補佐	佐美 真理 (東京藝術大学)
経理	中戸 照恵 (北里大学)
経理補佐	井上 和樹 (埼玉大学)
オンライン補佐	瀧川 宏樹 (大阪工業大学)留任
編集担当書記	山根 亮一 (東京科学大学)
大会準備書記	松本 望希 (名城大学)

新事務局は阿部公彦会長のもと、英文学会が会員の皆様の優れた研究・教育の成果を発表することのできる場であり続けるため努めてまいります。今後とも会員の皆様のご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。なお、現事務局にこれまで賜りました多大なるご支援に、この場をお借りして篤く御礼申し上げます。

日本英文学会事務局

秦邦生・田代尚路・広本優佳・
瀧川宏樹・加太康孝・友田奈津子